



防災についての実践研究 「自然災害について正しく知り，そなえよう」

富士北麓で生活する私たちは、近い将来起こり得ると言われている富士山噴火に備えておく必要があります。町の教育センターでは平成25年度に「富士山学習研究会」を立ち上げ、毎年研究を深めてきました。富士山科学研究所と町地域防災課、ケーブルテレビ河口湖との連携により共通教材を開発し、授業実践や研究会を行っています。この研究は、子どもたちの防災教育の推進と教員の指導力向上を目的としています。



授業の様子

富士山噴火で起こる現象の1つに、溶岩流があります。この溶岩流に焦点を絞り、10月29日(水)、河口小学校6年生の子どもたちを対象に研究授業を行いました。授業のねらいは、「もし富士山が噴火したら、溶岩はどこからどのように流れるのかを実験で確かめ、どのように行動したらよいのか考えること」です。

授業のはじめに、担任の曾根美保子先生と富士山科学研究所の吉本充宏先生から富士山噴火の際に起こり得る火砕流や溶岩流について説明がありました。そして、子どもたちは映像を見て、富士山にはどこに火口があったのかを確認しました。その後、もし富士山が噴火したら、火口から溶岩がどのように流れるのか、自分たちが住む地域は安全なのかを実験で検証しました。

実験は、富士山学習研究員や富士山科学研究所の先生方と一緒にグループに分かれて行いました。予め指定しておいた火口から溶岩がどのように流れるかを予想し、立体模型にペンで書き込みました。その後、溶岩に見立てた液体を流し、どのように流れていくかを観察しました。予想と合っていたり予想と違う方向へ流れたり、子どもたちは液体の動きをじっくりと観察していました。また、「自分たちが住んでいる河口地区」「ふじてん」「富士急ハイランド」「曾根先生の自宅・実家」などは大丈夫なのかを確認していました。その後、実験で分かったことや気付いたことを、Canvaを活用して入力したりワークシートに書き込んだりして記録しました。



地形と噴火口を確認



溶岩が流れる方向を予想



液体を流して観察・記録

実験後、子どもたちの気付きや感想をもとに、「溶岩流にはどのように備えて、どのような避難行動をとったらよいか」をクラス全体で考えました。溶岩は火口より低い方へ流れること、そして富士山の麓では“人が歩くくらいの速さ”で流れるため、まず火口はどこかを知り、溶岩の流れに対して横方向に歩いて避難すればよいことを確認しました。

授業の終わりには、富士山噴火で起こる現象は溶岩流だけではなく、火山灰が降る可能性もあることについての話もありました。噴火の状況によって避難行動が変わってくるので、噴火が起きそうになったら役場やテレビなどから正確な情報を集めて、的確に避難をすることが大切であることを授業のまとめとして子どもたちは学ぶことができました。

今回の授業の様子は、ケーブルテレビ河口湖のウィークリーニュースで放映されます。研究を積み重ねて取り組んでいる防災教育の実践授業の様子をぜひご覧いただけたいと思います。

**KTVウィークリーニュース
2025年10月総集編(再放送)**

- ・12月1日(木) 9:30頃～
- ・12月8日(月) 13:30頃～
- ・12月29日(月) 9:30頃～

もし富士山が噴火したら…

- ・町からの防災無線や防災アプリ、テレビなどの正式な情報を得る。(SNSなどによる誤情報に気をつける。)
- ・家族とどこで待ち合わせするかを、家族で事前に話し合っておく。

今年度の木工教室が終わりました



6月より小学校3・4年生を対象に西湖野鳥の森公園で行われてきた木工教室が全日程を終えました。2学期には大石小・河口小・西浜小・大嵐小・富士豊茂小の3年生の金槌を使う学習も行われ、それぞれの子どもたちがオリジナルの鉛筆立てを作ることができました。

作りたいものをイメージして、夢中で釘を打ったりのこぎりを使ったり、子どもたちはとても生き生きとしていました。自然の材料に触れ、道具を使い、楽しく活動できた教室となりました。西湖野鳥の森公園を利用し、館長さん、副館長さん、講師の先生方から丁寧にご指導いただきました。感謝いたします。



<講師として指導した教員OBの先生方>



希代 修 先生



倉澤 成彦 先生



古屋 庄一 先生



渡辺 正利 先生

就学時健診がありました

10月6日(月)～8日(水)に、勝山ふれあいセンターで就学時健診がありました。4月から1年生になる子どもたちが保護者と一緒に健診を受けました。楽しみにしていたりドキドキ緊張していたり、子どもたちの様子は様々でした。最後には、みんな黄色い帽のサイズを確認できました。黄色い帽子をかぶって登校する日が待ち遠しいですね。楽しい思い出をいっぱい作って、元気な1年生になってほしいです。また、先生方のご協力ありがとうございました。



第76回 親善音楽会 開催

10月22日(水)に、河口湖畔教育協議会主催による親善音楽会が河口湖ステラシアターにて開催されました。寒い日の開催となりましたが、町内・鳴沢村の子どもたちが大集合しました。本番に向けて、それぞれの学校で子どもたちは仲間と力を合わせて一生懸命練習してきました。本番ではとても素敵なハーモニーが響き、練習の成果を出し切れたと思います。とても素晴らしい音楽会となりました。

